

胃検診について

受診の際のご注意

1. 食 事 ： 検査前日の夜10時以降から検査終了まで食事はしないでください。

- ◇水は就寝まで飲んでも差し支えありません。飲酒は避けてください。
- ◇検査当日は、水は検査開始2時間前までに200ml 以内なら飲んでも差し支えありませんが、お茶・コーヒー・牛乳などの飲食は避けてください。
- 検査終了までは、タバコもひかえてください。



2. 薬 ： 検査当日の内服について

× 糖 尿 病 の 方 … 受診前は、薬の服用やインスリン注射はしないでください。
(低血糖になる危険があります)

○ 心臓病・高血圧の方… 薬は検査開始2時間前に、
200ml 以内の水で必ず飲んでください。



※それ以外の薬は検査後にお飲みください。

※薬の服用等について不安のある方は、かかりつけ医などにお問い合わせください。

3. 服 装 ： 検査の受けやすい服装でおいでください。

◇ボタン、ファスナー、金具のない無地のもの、ウエストがゴムのものなどを
着用しておいでください。



◇アクセサリー類や時計は外してください。撮影の妨げになるうえ、破損、損失の恐れがあります。

4. 検査の方法：バリウムを使用した胃 X 線検査です。

- ◇初めに、発泡剤とバリウムを飲みます。検査終了までゲップはがまんしてください。
- ◇胃の粘膜にバリウムを付着させるため、撮影台の上で体を左右に動かしたり回転したり、頭部を下げるなどの体位があります。胃がんの早期発見には良い胃 X 線写真を得ることが不可欠です。ご協力をお願いします。

下記の方は検査を受けられません。

- ①妊娠中および妊娠していると思われる方（※授乳中の方はお問い合わせください）。
- ②バリウム製剤に対し、過敏症（じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど）の既往歴のある方。
- ③過去2ヶ月以内に大腸ポリープを切除された方。
- ④過去1年以内に開腹手術や整形外科の手術をされた方。
- ⑤腸閉塞の既往がある方。
- ⑥腎臓病（人工透析）などで水分制限を受けている方。
- ⑦過去一年以内に心筋梗塞や脳梗塞等の疾患を発症したことのある方。
- ⑧バリウムのコップをご自分で持ってお飲みになれない方。
- ⑨自力で立位を保持することや、撮影台の手すりを自分でつかむことが困難な方。
- ⑩技師の指示に従ってスムーズに動くことが困難な方。
- ⑪検査前の血圧が180/110mmHg以上の方。（脳出血など危険性が高まります）

胃を手術した方は、今回の検診には適しません。胃カメラをお勧めします。

胃・十二指腸の治療中または経過観察中の方は、かかりつけの医療機関で受診してください。

※当日の体調や問診により、検診を受けられない場合があります。

※胃部 X 線検査について詳細を知りたい場合は、右の QR コードを読み取り、
松本健診所のホームページから胃部 X 線検査の項目をご覧ください。

※要精密検査となった方は、他機関にて医師の推奨する精密検査を受診してください。
また、その際に他機関へ診療に必要な情報のみ提供いたします。

